

地方行政サービス改革の取組状況等(令和2年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
012131	北海道	苫小牧市	都市 IV-3

(1)民間委託

		【参考】
		全国町村会 実績率
本庁舎の清掃	直営(※)	99.4%
本庁舎の夜間警備		98.6%
案内・受付		91.1%
電話交換		93.2%
公用車運転		87.9%
し尿收集		98.1%
一般ごみ收集		97.4%
学校給食(調理)		71.6%
学校給食(運搬)		91.2%
学校用務員事務	○ 業務内容等の精査を行い、適切な在り方にについて検討を進める。	37.0%
水道メーター検針		99.1%
道路樹木整備・清掃等		97.2%
ホームヘルパー派遣		99.1%
在宅配食サービス		99.9%
情報処理・nett内情報システム維持		99.7%
ホームページ作成・運営		97.5%
調査・集計		96.4%

※令和2年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

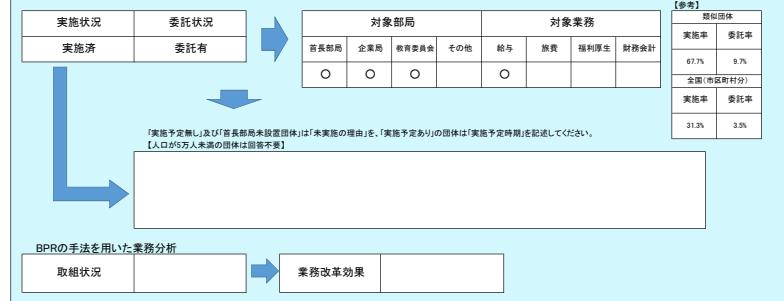
(2) 指定管理者制度等の導入

公的施設	制度導入実績	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐実績	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
						全国公務員常駐実率	全国公務員常駐率
体育馆	3	100.0%		0		67.0%	39.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	7	7 100.0%		0		59.4%	48.0%
プール	2	2 100.0%		0		63.9%	51.3%
海水浴場	0	0		0		0.0%	14.1%
宿泊休憩施設 (ホテル、旅館、宿泊施設等)	1	1 100.0%		0		72.7%	86.7%
休養施設 (介護施設、施設、山小屋等)	2	1 50.0%	施設管理者制度を導入していない施設は管理を業務委託しているため。	0		52.9%	75.9%
キャンプ場等	2	2 100.0%		0		61.5%	58.8%
産業情報提供施設	1	0 0.0%	業務の専門性が高く、かつ技術の守秘義務を負うことが多いことから、直営が適切と考えたため。	1	直営の施設としていることから、常駐する職員の配置は必須であると考える。	75.0%	74.7%
展示会施設、見本市施設	0	0		0		83.3%	64.9%
開拓型研究施設等	0	0		0		40.0%	53.3%
大規模公園	3	3 100.0%		0		78.0%	44.3%
公営住宅	18	0 0.0%	現在、指定管理者制度の導入や民間委託について検討を進めているため。	18	必ずしも自治体職員の配置が必要な施設ではないことから、指定管理者制度の導入や民間委託について検討を進めている。	28.0%	15.3%
駐車場	0	0		0		62.0%	37.6%
大規模雪面、柵等	4	1 25.0%	施設管理者制度を導入していない施設(直営)については、管理を業務委託しているため。	0		22.8%	22.3%
図書館	1	1 100.0%		0		25.4%	19.8%
博物館 (歴史博物館、科学博物館等)	3	0 0.0%	専門性が高く、教育的観点から長期的な公益性を重視するため。	3	直営の施設としていることから、常駐する職員の配置は必須であると考える。	31.5%	27.9%
公民館、市民会館	6	5 83.3%	施設管理者制度を導入していない施設については、出張所機能を有していることから、直営と見做されているため。	4	直営の施設としていることから、常駐する職員の配置は必須であると考える。	30.9%	23.1%
文化会館	2	2 100.0%		0		66.1%	51.6%
合宿所、田舎館等 (滞在型施設等)	0	0		0		51.7%	49.8%
特別支援老人ホーム	0	0		0		100.0%	73.8%
介護支援センター	0	0		0		75.0%	48.5%
福祉・保健センター	3	3 100.0%		0		59.0%	53.2%
児童クラブ、学童館等	36	7 19.4%	児童センターは今後2年度より全館が指定管理者導入へ、既設児童クラブについては、民間委託について検討中	29	直営の施設としていることから、常駐する職員の配置は必須であると考える。	37.9%	23.8%

(3)窓口業務



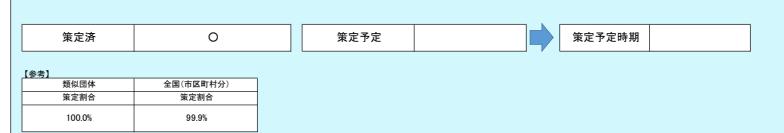
(4) 務業務の集約化



(5)自治体情報システムのクラウド化



(6)公共施設等総合管理計画



7) 地方公会計の整備

